

平成18年6月20日発行

創刊号(第1号)

発行：鹿児島県志布志市議会  
編集：広報等調査特別委員会  
〒899-7492  
鹿児島県志布志市有明野井倉1736番地  
TEL 099-474-1111(内線311)  
FAX 099-474-0363



志布志市

# 市議会だより



<http://www.city.shibushi.lg.jp>



おしゃか祭り

初議会を開きました	1
平成18年度当初予算	2~3
各常任委員会での質疑・答弁	4~6
一般質問に11議員登壇	7~17
議員の横顔	18

議員控え室	19
編集後記	19

### TOPICS

3月15日、16日に一般質問が行われ、11名の議員が施政方針などについて質問しました。





議長 谷口松生氏



副議長 福重彰史氏

## 「志布志市」の飛躍を！

志布志市議会議長 谷口松生

新生「志布志市」の誕生により旧有明町・志布志町・松山町の輝かしい伝統と文化を継承し、新たな歴史を創る街づくりが今、始まりました。

二月の市議選で、市民の皆様より、新しい三十三名の議員が選出されました。私共は共に力を合わせ、市政の発展と市民の皆様が合併して良かったと思っただけでなく、住む事に誇りと喜びを持てるような魅力ある街づくりに全力を傾注します。

議会では、行政や議員が市民にとって最も良いと思う政策を示し決定すること、行政に対しては決定した政策を実行させること、そしてその過程で発生するさまざまな利害関係を調整することが議会の役割です。その為には、議会自身が政策を立案する能力を、もって持てるように更に努力してまいります。

合併した事が目的でなく、市民の皆様がより豊かになり「合併は成功」と言われるように取り組みを進めます。

議会に対する市民の皆様の、より一層のご支援とご協力をお願い致します。

# 第1回志布志市議会初議会

## 議長に谷口松生氏 副議長に福重彰史氏

第1回志布志市議会は初議会が平成18年2月21日に開催され、議長の選挙、副議長の選挙が行われ、議長に谷口松生氏、副議長に福重彰史氏が当選しました。

## 志布志市議会会議規則の制定について

志布志市議会の会議が、合理的でしかも能率的かつ円滑に運営されるための議会の運営に関する手続き及び議会内部の規律等を定めるものです。

## 志布志市議会委員会条例の制定について

調査、審査等を、合理的でしかも能率的かつ円滑に行うために、志布志市議会における委員会の組織及び運営に関する事項を定めるものです。

## 志布志市議会事務局設置条例の制定について

事務処理機構を整え、議会の機能発揮を支えるために、志布志市議会に事務局を設置するものです。

## 常任委員会のメンバーが決まりました

### 総務常任委員会

- 委員長 立山 静幸
- 副委員長 迫田 正弘
- 委員 下平 晴行
- 八久保 豊
- 玉垣大二郎
- 藤後 昇一
- 毛野 了
- 小野 広嗣
- 古国 敏郎
- 上野 直広
- 丸塚 弘文
- 福重 彰史

### 議会運営委員会

- 委員長 丸嶋 幹男
- 副委員長 金子 光博
- 委員 藤後 昇一
- 立山 静幸
- 岩根 賢二
- 東 宏一
- 上村 環
- 鬼塚 弘文
- 野村 公一

### 産業建設常任委員会

- 委員長 東 宏二
- 副委員長 長岡 耕二
- 委員 坂元修一郎
- 立平 利男
- 金子 光博
- 林 勇作
- 宮城 善治
- 宮田慶一郎
- 重永 重久
- 丸嶋 幹男
- 若松 良雄

- 文教厚生常任委員会
- 委員長 岩根 賢二
- 副委員長 鶴田 京子
- 委員 西江園 明
- 丸山 一
- 本田 幸志



新志布志市の平成18年3月定例会は、3月8日から30日までの23日間開き、一般会計、特別会計当初予算、条例など議案49件可決、陳情8件を採択、意見書3件を可決しました。

一般質問は15日、16日に行い11名の議員が施政方針などについて質問しました。

市長が公約で掲げていた諸施策やその他建設事業については、補正予算で対応することになります。

# 平成18年度一般会計当初予算 147億2300万円を可決

## 志布志市 骨格予算決まる

### 歳出予算の概要

**議** 会費は、議員報酬など  
に2億4514万円を計上。

円を計上。

負担金、畜産関連の貸付  
基金等に12億1481  
万7千円を計上。

億8143万8千円を計  
上。

**総** 務費は、市政全般の  
管理的な事務経費等  
に17億8234万円を  
計上。

**商** 工費は、施設の管理  
委託やイベント事業  
等に2億462万1千円  
を計上。

**教** 育費は、小中学校の  
管理費や生涯学習館、  
青少年海外研修事業、公  
民館事業負担金等に14  
億6826万4千円を計  
上。

**民** 生費は、老人保護措  
置費、障害者支援費、  
保育所運営費、生活保護  
費、検診事業費等に47  
億3479万4千円を計  
上。

**土** 木費は、市道の維持  
管理費や道路改良の  
事業費負担金等に8億  
4346万3千円を計  
上。

**公** 債費に、26億46  
71万円を計上。

**農** 林水産業費は、農業  
公社や土地改良事業

**消** 防費は、大隅管区地  
区消防組合負担金や  
消防団の活動経費等に4





# 総務常任委員会での質疑・答弁

志布志市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の制定について

Q 職員の給与の状況、勤務成績の評定の状況等を、このように公表するののか。

A 勤務評価、個人評価制度そのものが今回、国で初めて導入され、それに基づいて市も要領を定め、その要領に沿った部分については公表したい。

志布志市行財政改革推進委員会条例の制定について

Q 市長が所信表明で市民や専門家を交えて行財政改革推進委員会を設置するとあるが、公募の対象者、選任方法は、

A 学識経験者は大学の教授等が考えられる。公募の対象者は市民、選任方法は論文を提出してい

ただ、市長が選任する。

Q 市の職員がいちばん行財政に詳しい、委員会に諮問するときは台も職員が作成する必要があると思うが。

A 庁内に行財政改革推進本部を設置し、各分野ごとに作業チームを編成して委員会への諮問事項を作成する。

志布志市公の施設に係る指定管理者の指定手続き等に関する条例の制定について

Q 指定管理者の指定を受けるには入札でなく、公募によるものであり、スケジュール的に公募期間が短いのではないか。

A 厳しいスケジュールであるので、現在管理委託している分については指定を行い、その他についてはまず公募するか指定にするか、今後検討して

いきたい。

志布志市まちづくり委員会条例の制定について

Q 委員30名以内となっているが、合併協議会の委員が対象になるのか。

A まだ、未定だが、まちづくり計画を策定される委員も考えている。

志布志市税外収入金に係る督促手数料及び延滞金徴収条例の制定について

Q 督促の発生日はいつか。

A 地方税法によりひと月あとである。

Q 督促状一通につき100円は旧3町統一されていたのか。

A 旧松山町、旧志布志町には、条例が制定されていないが、

志布志市長期継続契約を締結することができる契約に関する条例の制定について

Q 事務用機器のリースは現在までも実施しているが、技術が日進月歩するなかで、5年以内の期間は長いのではないか。契約変更について条文中に入れるべきと思うが、どうか。

A 現在も契約変更で対応している。条文中に入れる必要はないと考えられる。

Q 年間を通して役務の提供を受けるものがあるが、具体的にどういうものがあるのか。

A エレベーターの保守管理、警備、清掃である。

今回、総務常任委員会に付託された議案は、賛成多数をもって可決し、本会議においても可決された。



総務常任委員会の委員構成が決まりました。委員は次のとおりです。

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 立山 静幸  |
| 副委員長 | 迫田 正弘  |
| 委員   | 下平 晴行  |
|      | 八久保 豊  |
|      | 玉垣 大二郎 |
|      | 藤後 昇一  |
|      | 毛野 了   |
|      | 小野 広嗣  |
|      | 吉岡 敏郎  |
|      | 上野 直広  |
|      | 鬼塚 弘文  |
|      | 福重 彰史  |



総務常任委員会委員

# 文教厚生常任委員会での質疑・答弁

志布志市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

この改正案は国民健康保険税の納期を5月と翌年3月を除く10期に改正するものである。

Q 旧3町での課税状況はいつであったか。

A 旧松山町では8期で、旧有明町と旧志布志町は10期であった。これらを調整して10期にする。

志布志市重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について

この改正案は障害者自立支援法の施行に伴い、重度心身障害者医療費助成金の支給に関し、知的障害者福祉施設の入所者を他の社会福祉施設の入所者と同様の取り扱いとするためのものである。

Q 第5条にある知的障害者福祉施設の数と対象者の見込み数はどうか。

A 福祉施設は大崎町のあいさと恵誠園と、未言町の高之草園である。対象者は71名で、本条例の対象者は8割で当初予算に500万円計上している。

志布志市在宅ねたきり老人等介護手当支給条例の制定について

この条例は合併前の旧3町で異なっていた手当の額等を統一するものである。

Q 「要介護度4もしくは5と同程度の障害を有し」とあるが、この程度なのか。また、在宅であるかどうかの認定はどのようにするのか。

A 全介護を要するころの人の人が対象となり、年齢は問わない。Q11月

のうち1日でも介護すれば該当する。また、逆に1ヶ月丸まる入院ということであれば支給されないことになる。認定は保健士等専門の人が行うことになる。

志布志市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

この条例改正案は介護保険法及び同施行令の改正に伴い保険料に関する第1号被保険者の区分等を改めることとし、旧3町で異なっていた保険料の納期を統一するものである。

Q 保険料は現在に比べどれくらい上がるのか。

A 基準となる第4号の人で月額4544円となり、旧松山町で1268円、旧有明町で806円、旧志布志町で692円上がることになる。

志布志市奨学金貸与条例の制定について

Q 「学業成績及び人物が優良であること」とあるが、このことで申請をためらうことも考えられる。案文の表現を改めるか、外すべきではないか。

A 学ぶ意欲があれば考慮したい。誰でも借りられるように発意していく。

志布志市幼稚園保育料等徴収条例の制定について

この条例は旧有明町で施行されていたが、市でも条例制定するものである。

Q 第5条にある「特別な理由」とは何か。

A 非課税及び生活保護世帯である。

陳情第6号  
「次期定数改善計画の実施と義務教育費国庫負担

金制度の堅持を求める意見書の採択要請」について

国庫負担が2分の1から3分の1になると本市の財政が悪化するの、賛成多数で採択すべきものと決定した。

今回、文教厚生常任委員会に付託された議案は、賛成多数をもって可決し、本会議においても可決された。

委員長 岩根賢二  
副委員長 鶴迫京子

委員 西江 明

丸山 孝一

本田 孝志

木藤 茂弘

小園 義行

上村 一環

野村 公生

谷口 松生



文教厚生常任委員会委員

# 産業建設委員会での質疑・答弁

志布志市特別導入事業  
基金条例の制定について

Q この貸付事業は、な  
くする方向で動いている  
のか。

A この事業による利用  
が、ほかに変わる事業で  
対応可能なので、今後、  
新規貸付を中止する。

志布志市清流の里  
高下谷農村公園条例の制  
定について

Q この高下谷農村公園  
を作った経緯について、  
地域的、環境的なものが  
あれば説明を。

A 農村における心れあ  
い及び憩いを通じ、市民  
の交流を深め、明るく健  
かな住みよいむらづくり  
を進めるために、農林事  
業で設置した。

環境的にも、湧水が豊  
富であり、上流では水を  
飼っており、草の夕べ等  
イベントが開催されてい

る。

曾於東部地区国営造成施  
設管理体制整備促進事業  
の事務の委託について

Q 曾於東部地区の経費  
の負担内訳を示せ。

A 現在、職員が1人、  
臨時職員が3人である。  
この事業を行うために  
は、正職員でなければ補  
助の対象にならない。臨  
時職員の3人を4月から

正職員にする計画で、そ  
の人員費と研修にかか  
る費用、燃料費、電気料等  
18年度で、約2300万  
円程度である。それを面  
積割で負担するもので、

60%を国が負担し、40%  
が地元負担の、931万  
7千円である。旧松山町  
分が313万7千円、旧  
志布志町分が931万1  
千円、残りが、曾於市分  
で、309万9千円であ  
る。

公共下水道事業特別会計  
予算について

Q 現在、休止の状態  
であるが、今後の見直しは、

A 市の財政の中でやれ  
るか、疑問である。また、  
公共下水道の事業をやめ  
るとなると、補助金返納  
や起債の一括返納等が生  
じる。当分の間は、財政  
状況を考慮して、現状のま  
まで、休止で考えたい。

水道事業会計について

Q 水道会計の資金計画  
と見直しについて。

A 今回の合併と法適用  
により、新たな減価償却  
費の予算化が必要になっ  
た事と企業債償還の推移  
を見ながら、老朽施設の  
更新調査等を実施し、資  
金計画を含め計画的な整  
備を進める。

と高場事業特別会計予算  
について

Q 特別会計から一般会  
計へ繰り入れになる基金  
は、畜産関係で活用でき  
るのか。

A できれば畜産関係で  
使用したい。

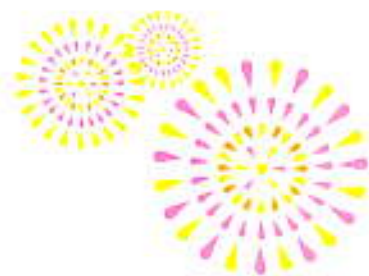
志布志市食肉センター  
無償譲渡に関する陳情

Q 税金はいくら入る  
か。

A 法人税570万円、  
固定資産税500万円ぐ  
らいである。

志布志畜産は、地域の  
畜産振興に大きく貢献し  
た実績があり、今後こそ  
のようないかに希望が持  
てることから、全会一致  
をもって採択に賛成し、  
決定しました。

今回、産業建設常任委  
員会に付託された議案  
は、全会一致をもって可  
決し、本会議においても  
可決された。



産業建設常任委員会の  
委員構成が決まりました。  
委員は次のとおりです。

委員長	東 宏二
副委員長	長 岡 耕二
委員	坂 元 修一郎
	立 平 利 男
	金 子 光 博
	林 勇 作
	宮 城 義 治
	宮 田 慶 一郎
	重 永 重 久
	丸 崎 幹 男
	若 松 良 雄



産業建設常任委員会委員

# いっぱん質問

## 子供達の教育のあり方について



宮田 議員

子供達の教育をどのような形で実施するのか

宮田 議員 現在社会は心を痛めることが多くなっています。

人々の価値観は、社会の見せ掛けだけの夢と成功を追っているに過ぎないような気がしています。人々は資本主義社会、自由社会の暗黙の倫理と道徳観を逆手に取り、金集め、政治家たちの集まりには余念がない。

現在の日本人の心の病といふべきは、皮肉なこと、その見せ掛けの人々を敬つ傾向がある。日本には武士道からきた勤の文化、仏教からきた道徳の文化があったが

もう過去のものになりつつある。

人間は墮落する動物である。倫理観をもちにはどうすればよいのか、これは人類の永遠の課題である。しかし、教育がその責任の一端を担っていることは確かだ。

本市の子供達の教育を、どのような形で実施しようと考えているのか。

食育を通して

元気な子供達を！

市長 人材育成には幼児、学童教育が最も大切だとおもう。

教育は人づくり、町づくりの原点である。そして、子供は地域の宝であり、磨けば光り輝く宝石になる。そのために学校、家庭、地域が一体となり、学校教育はもとより食育を通して健康な子供を育てたい。おひらき、こ

しめ、つけ揚げ大作戦や倫理と道徳をベースにした德育を進め、確かな学力の培われ元気な志布志市の子供達を育てていく。

教育長 「三つ子の魂百まで」とは、人間にとって幼少期にすり込まれた記憶というものが容易に消し去られるものではないということを教えているのだと思う。

そこで、学校、家庭、地域の力を合わせて私どもは学校教育は元より、地域に残る伝統食などの食育を通して倫理道徳をベースにした德育に力を入れるとともに、確かな学力を身につけさせていきたいと思っている。また、幼少年期はなによりも良き師との出会いが不可欠であると考えている。そのために、本市の幼小中学校の子供達の一人ひとりに良き人生の

師たるべき教師との出会いが約束されるような人事配置に努めることも、機会があることに教員への指導力や人間性の向上のための指導・助言にも努めていく所存である。

教育長の教育経験を本市の教育に

どのように生かすか



問 教育長は40年間の教育経験の中で色いろと試行錯誤されたと思う。

しかし、課題も残ったと思うがそのことを踏まえて本市の教育にどのような生かそうと考えているのか。

子供の目標に

あった教育を

教育長 あまり教育論や、あるいは研修歴その他を引っさげて教育をするということはある意味では大変なことではありましようが、むしろ

率直に、純粹に、子供達と同じ、あるいはちょっと高いレベルで悩み、先生も悩んでいるんだなと、大変なんだなということをお伝えながら、これは家庭の親にも伝えることだと思つた、お父さんだつて大変なんだよ、お母さんも大変なんだなということ、何もお父さん、お母さんが神様だったり、先生がそれこそ聖人君子であつたりということじゃなくて、子供より少し上であつて、手を取り合いながら、教育するということのような気持ちも大事なのかなと思つたりもしている。

地元の農林水産業

発展について

問 捕る漁業からつくる漁業に転換し、中国への輸出は考えられないか。

今後考えていく

可 海産物の輸出は今後考えさせて頂きたい。



# 航空防除と農業用マルチの回収について



坂元 議員

農業散布時の  
飛散問題等について

坂元修一 議員  
農協のポジティブリスト制



度が五月より施行される。農業散布時の飛散問題等の発生が懸念されるが、農家への意識啓発と行政の対策はどのように取られているか。

農協生産団体等を中心に説明を行ってきた

市長 安全、安心な農産物を求める消費者ニーズ

の高まりの中、従来の基準よりかなり厳しい数字が示されている。

農協座談会等においてポジティブリスト制度の施行に伴う農業飛散の防止等について説明を行うとともに、作物ごとの場合においても積極的に対応の制度の内容に触れ、生産者の注意を喚起してきた。

水稲航空防除は  
どうなるか

問 航空防除は労力の軽減と米の増収を約束するものとして、継続を願う事業者のひとつであるが作業効率の裏にはリスクも潜んでいる事は否めない。農業飛散による事故が発生した場合、流通の停止や回収、マスクなどの風評被害など産地としての打撃を受ける可能性もあるが、存続のための解決策はあるのか。

有人と無人ヘリコプターの使い分けで対応していく

市長 普通水稲地区の松山地域においては圃地化が形成されており、定期的に被害対象作物も少なく従来の方法でも可能と思われるが、最終判断は協議会で決定される。行政主導で行ってきた早期水稲地区の有明を中心とした地域については、六三五%の五〇%が転作となっており、飼料作を中心に施設園芸、茶園、露地野菜も多く、有人ヘリでの全面一斉散布は不可能である。本年度については、飛散の危険性の少ない地域において無人ヘリコプターで対応する。

農業用マルチビニールの  
適正処理について

問 マルチ資材を使った農業が拡大する中、回収率の低さと処理労力や環

境への負荷が問題になっている。ここ数年の焼酎ブームにより日糖の植え付け面積も増大しているが、廃ビニール等の回収事業はこのようになっていくか。

年四回の  
回収を行っている

市長 回収作業はJA、市職員が中心になり、昨年は約二二〇もの廃プラスチックを回収している。今後回収の日程を広報紙や文書、放送等の周知を図り、啓発活動を実施していきたい。

処理に対する行政  
支援はできないか

問 高齢者や末端農業者まで行政支援が行き届かない傾向にあるが、旧松山町で行われていた処理助成の継続が中止されたのは残念であり、今後の処理や環境に心配が残るかどうか。

適正処理  
協議会で検討する

市長 旧松山町においては負担が増えることになると、産業廃棄物処理に関する費用は、基本的に自己負担と考える。今後はより安価で安全確実な産業処理業者への切替えなど、協議会で検討しながら農家の負担の軽減策を考えていく。



# 県道の改良整備の見通しについて



金子 議員

**金子光博議員** 県道柿木・志布志線の柳橋から三塚ヶ尾間の約2キロメートルについては、極端に狭く難合も困難であり、非常に危険な状態である。

今回の合併を期に速やかに解決すべき最重要路線として考えるがどうか。

県としては事業を実施化に向け調整中である

**市長** 柳橋より市街地側への2.1キロメートルは道路幅員が狭く、通行者のもとより車両通行にも支障をきたしておりましたが、昨年12月に、地元の同意を得て、この区間の内、4キロメートル区間については大隅土木事務所が路線測量及び基本設計を行っている。

完成目標年次は何年後か

**問** 路線測量及び基本設計はすでに行われたとのことであるが、完成目標年次は何年後か。

平成23年を予定している

**市長** 県の予算との関連もあるが、一応の目標年次としては平成23年を予定している。

六年後になるが時間のかなりすぎではないか

**問** 肥前牛、養豚、ブライの農場に月400台以上の大型配送車が、伊崎田方面へ遠回りをしている実態だが、市長の意気込みについて、答弁を求める。

早期実現に向けて

県に働きかける



県道柿木・志布志線の現況

**市長** この路線については、特に重点的に、早期に開通するように働きかけをする。

県道塗木・大隅線

松山町秦野地区内の整備状況について

**問** 県道塗木・大隅線の松山町秦野地区の整備が着々と進んでいるが、今後の整備状況についてはどうなっているか、具体的に示せ。

事業の推進には

努力して行く

**市長** この路線の第2工区においては、延長40

0mで平成17年度から25年度までの9年間の計画となっており、18年度においては事業費7,800万円が計画されている。

用地買収、建物補償等数多く、相当な経費が見込まれるので関係所有者の理解と協力が欠かせない。市としても事業の推進には努力して行く。

**問** 完成の目処がつかずでは継続的に質問を続け行くので、県との折衝をこまめに頻繁に行って、予算が他のところに持っていられないように頑張ってください。



県道塗木・大隅線の秦野地区

# 国際都市を

# 目指すとあるが



市長 同議員

**長岡新一議員** 国際都市を目指す市長の所信表明にあるが、どのような計画であるのか。

この地域では、第二十五回からいも交流が開催され、日本に留学している学生を中心に百名ほどが志布志港にサンフラワーで入港し交流が始まる。最後は緑地公園でからいも祭りが開催され交流が深まる。また、米国シアトル研修や志布志港に寄港している蘇州号での中国研修などを後につなげるのか。

## 国際感覚を養うため

青少年の育成を

**市長** 今年、二十五回を迎えるからいも交流は志布志港で国際交流の玄関港としての役割を果たしている。留学生を受け入れ家庭と地域住民の国際交流の場を提供されてい

る。からいも交流を引き続き支援していく。また、青少年教育として、異文化、異言語を体験する国際感覚を身につけるため、米国のトレーシ、シアトル研修や蘇州号での中国研修は今後も発展的に継続していく。

## 「ふるさと教育」を

つなげる

**問** 旧志布志町において、ふるさと委員会では校区単位で自分達の地域おこし計画、事業を進め

ていたが、今後どう進めていくのか、また、地産地消が叫ばれている時代、食の安全安心が要求される。生産者と消費者の顔の見える「まるごとうまかもん市」や、秋の収穫祭が住民に定着しつつある。地産地消を今後どう計画しているのか。

## 全市で取り組んでいく

**市長** ふるさと委員会で、地域の課題や特性を住民で話し合い、地域の活性化プランを策定し、



からいも祭り風景

地域で取り組んでいく。志布志で十一地区、有明で七地区、松山で三地区、全市で取り組んで行きたい。地産地消は合併前に色々と取り組んでいたもの、市の活性化を図る上で重要であるため、事業計画を策定するよう担当職員に指示し早

い段階で内容を示したい。

## 生活関連道路の

早期整備を

**問** 県道の改良が遅れているように感じて、改良率を聞いたところ地域によっては50%から60%と聞いた。今後の改良計画は、また、生活関連道路は、利用されている住民の皆様が不自由され早急な対応が望まれる場所が多いがどうか。

## 最大の努力をする

**市長** 本市は二十四路線14万1千m、改良率は60、38%で低いと懸われる。十八年度は七路線八工区を要望して最大の努力をする。また生活関連道路の整備は、市内どこに住んでも安心して快適な生活が営めるように、集落道や排水路と併せて整備していく。

## 小規模校の

複式学級はどうなる

**問** 教育行政、小規模校の複式学級への補助教員

の対応は、また、潤ヶ野小学校の体育館の建て替え計画については、旧志布志町ではさまざまな調査が終わって建て替えるの予定で設計までは進んでいる。学校、地域の皆様が楽しみにしているがどうか。

## 財産を踏まえ検討する

**市長** 小規模校の複式学級への補助教員の対応は今後も続け、松山、有明地区も複式学級の対応も総合的に研究したい。また、潤ヶ野小学校の体育館は、二十四年経過し腐食など老朽化し耐力度調査を実施した。地域及び児童数の推移等勘案しながら、財源を踏まえ十分に検討してまいりたい。

## よい方法で対応したい

**教育長** 複式学級の対応も県当局と相談しながら補助事業なので良き方法で対応したい。潤ヶ野小学校の体育館は学校訪問で見て相違なくなっていると感じて帰ってきたところである。

# 新市のまちづくり のあり方について



小野 議員

動するよう奮励していき  
たい。

**集中改革プランの策定、  
公開を急ぐ**

**小野広副議員** 市民との協働によるまちづくりをめざす場合、良質なパートナーシップ構築が必要であり、そのためにはこれからの考え方を打ち破った議員の意識改革が求められる。市長の職員に対する意識改革の考え方を示せ。

**謙虚に市民の声に**

**耳を傾けるべき**

**市長** 常に謙虚になって市民の声に耳を傾け、そして真に市民のための行政とはいかにあるべきか、自分はいかに回すべきかをいしめていって行

**公共施設の管理の  
あり方について**

**指定管理者制度も含め、  
今後は公共施設の管**

**問** 今後5年間の職員等の定数削減も含めた、目標数値を盛り込んだ集中改革プランの策定が遅れている。市民への公表が急がれるが今後のスワジュールについて示せ。

**集中改革プランの  
策定に向け取り組む**

**市長** 合併に伴い若干遅れているが、行財政改革推進委員会を立ち上げその中でまちづくり委員会の意見やパブリックコメントによる意見も取り入れ、集中改革プランの策定に向け取り組んでいきたい。

**市民** 合併に伴い若干遅れているが、行財政改革推進委員会を立ち上げその中でまちづくり委員会の意見やパブリックコメントによる意見も取り入れ、集中改革プランの策定に向け取り組んでいきたい。

**市民** 民間活力を活かし、行財政改革を推進することは、大切であると考えている。この指摘のとおり、市民の福祉を低下させないためにはどうあるべきかを前提に民間委託等については考えていきたい。

志布志町既存商店街活性化ビジョンを示せ

**問** 志布志町商店街は、合併により本庁機能が移転したことにより、これまで以上に空洞化が進み商店街が疲弊し寂しくなったとの現状を訴える声が寄せられている。志布志町の既存商店街の活性化に向けたビジョンを示せ。

**市長** 志布志町商工観光戦略会議を設置する

**市長** 志布志町商工観光戦略会議を設置し、既存商店街の活性化を目的とした後の商工振興の新たな活性化方策の意見を聞きながら、商工会、既存商店街、消費者、行政が一丸となって取り組んでまいりたい。

**志布志町商工観光戦略会議  
を設置する**

**市長** 志布志町商工観光戦略会議を設置し、既存商店街の活性化を目的とした後の商工振興の新たな活性化方策の意見を聞きながら、商工会、既存商店街、消費者、行政が一丸となって取り組んでまいりたい。

**志布志町地域振興計画を  
尊重するの**

**問** 昨年9月、志布志町地域振興計画が策定され、議会も連合審査会を開き議決し承認している。

**市長** 新市の振興計画の大きな指標になる

**市長** 新市の振興計画を策定する時に、大きな指標になるものと考ええる。合併協議の中では、志布志町の振興計画の内容も議論されたと理解している。

今後、新市としての施策を展開するうえで、志布志町地域振興計画を尊重していくのが。

**市長** 新市の振興計画を策定する時に、大きな指標になるものと考ええる。

**市長** 新市の振興計画を策定する時に、大きな指標になるものと考ええる。

**市長** 新市の振興計画を策定する時に、大きな指標になるものと考ええる。

**市長** 新市の振興計画を策定する時に、大きな指標になるものと考ええる。

**問** 子育て支援に関する情報を網羅した、子育て支援ガイドブックを作成し、様々な情報を発信できるように取り組むべきではないか。

**市長** 子育て支援のガイドブックについては、現在は作成していないというところなので、このことについては誠意を持って取り組んでいきたい。

**市長** 子育て支援のガイドブックについては、現在は作成していないというところなので、このことについては誠意を持って取り組んでいきたい。

**市長** 子育て支援のガイドブックについては、現在は作成していないというところなので、このことについては誠意を持って取り組んでいきたい。

**市長** 子育て支援のガイドブックについては、現在は作成していないというところなので、このことについては誠意を持って取り組んでいきたい。



魅力ある商店街づくりを

については、検討したい。  
マニフェストの達成度を公開すべきである

**市長** 市長選に於いてマニフェストを掲げた以上、それを検証し、その達成度を市民に公開すべきではないか。

**誠意を持って  
取り組みたい**

**市長** 公開討論会にマニフェストという形で示して競んだ経緯があり、その場でもこの指標のような要望があったので、このことについては誠意を持って取り組んでいきたい。

# 茶業振興について



吉 国 議員

若明町が産地として取り組んだことに対して、市としての取り組みについて

**吉国敏部議員** 有明は農業の町であり、畜産、園芸、茶が主産業であり茶の栽培面積を目標七〇〇㉔から一〇〇〇㉔へと産地を目指して、品質向上、面積拡大、経営の合理化などに努め、品評会事業にも力を入れてきた。

全国、九州、県での成績では農林水産大臣賞を七回、全国で産地賞を五回、15年から17年は3年連続なので、今年も狙っている。

また、研修工場も通られ、今年の3月に試運転及び完成祝賀会も茶業関係者

係者一体となり盛大に行われた。

市となり、茶の面積が志布志で約一〇〇㉔、松山で一〇七㉔、有明で八四㉔を合わせて約二〇五㉔となります。大隅半島随一の産地となり、市としての取り組みをどのように考えているのか。

一大産地として、茶業振興に取り組む

**市長** 合併したことでより産地として、一〇〇〇㉔を超え九州管内第3位の位置づけとなり、これまで以上の茶業振興の発展を願うとともに、地域の特産を生かした茶の生産並びに組織の育成強化



や生産管理施設の整備を計画的に行い、一大産地になるよう生産農家、関係機関の指導を仰ぎながら茶業振興に取り組んでいます。

鹿兒島県を代表する産地として

**副** 研修工場が完成したので、各種品評会に上位入賞できるよう心がけている。全国の茶商からも大隅半島随一の産地として志布志市は大きな期待を寄せられている。

今年も庁舎、または支所に垂れ幕が掲げられるよう頑張る、環境に負担の少ない生産に努力して、鹿兒島を代表する産地を築き上げねばいけないと思っている所であるが、市としての進め方はどうするの。

将来を展望する産地に

**市長** 市としては、これまで取り組んできた施策や生産組織の育成、並びに各種補助事業を利用し、力量ある産地づくりに取り組んでまいりたい。

い。

各種品評会等に積極的に継続出品し全国へ志布志市の名声を発信し、志布志市茶業振興の方策を早急に策定し茶技術員連絡協議会や、各関係機関一体となった取り組みを実施し国際化農協に対処した施策で将来を展望する産地に築き上げたいと思う。

市内の公共施設等への給茶器の整備は考えられないか

**副** 松山と志布志の公共施設には給茶器は設置してない。茶の産地として知っていたら必要があるのではないかと思っている。茶の機能成分についても安全安心なものであり、美味しい飲み物である。

市報三月号の中に、森山小学校が載っていた。産地として市民に、子供たちに知ってもらいたい。また美味しく健康にもよいので公共施設の必要な所に整備する考えはないか。

設置を進めていきたい

**市長** 市の内外へお茶の健康飲料としてPRできるように設置を進めていきたいと考えている。



# 職安志布志出張所の建物利用計画は



東 議員

**東 宏二議員** 大隅公共職業安定所志布志出張所が十八年三月の閉鎖に伴い、昨年六月、鹿児島労働局から旧志布志町に対して、取得希望の問い合わせがあり、その後、2地区公民館から町宛に施設利用の陳情があり、それを受けて十一月に町から鹿児島労働局へ取得したい旨の回答を出している。近くには公民館があるが、階段が急で駐車場もなく非常に不便である。この事を解消するため、三月で閉鎖となる大隅公共職業安定所志布志出張所の建物を市が譲り受ける予定はないか。

取得し、市民の意に添う利用方法を

**市長** 県内の公共職業安定所再編に伴い大隅公共職業安定所志布志出張所が閉鎖される事は「承知

のとおりである。質問の建物については昨年六月に鹿児島労働局から建物に係る取得希望についての照会があり、その後、九月に2地区公民館長連名で公民館活動交流施設として陳情があり、十一月に鹿児島労働局に対して、取得を希望する回答をした報告を受けている。当時の経緯を考慮し、

建物を取得し、市民の意に添う利用方法を検討して行く。

利用方法については

**教育長** 教育委員会としては志布志地区公民館「東区、志布志区、夏井陸田区」の分室として利用を現在考えている。



大隅公共職業安定所志布志出張所

**福祉タクシー事業について**

**問** 旧志布志町にも車の運転ができない高齢者が多い。有明、松山では福祉タクシー事業を行っているが、志布志でも同様の事業をすべきではないか。合併して同じ区域内になつたので現在の車を利用して、市内全域をカバーして運行できると思うが、具体的に示せ。

調整が整い次第実施する

**市長** 福祉タクシーの事業は、旧松山町及び有明町において実施されている事業である。合併協議により合併時は現在運行されている松山町、有明町の区域でのみ運行し志布志町の区域については、関係機関との調整が整い次第実施する。

協議会は行われたか

**問** 関係機関と調整次第実施すると協定が協議されているが、合併して三月近くになるが、実は協議会は行われてないのか。

速やかに開始したい

**市長** 指摘のとおり、まだ協議会は始まっていない。速やかに協議を開始したいと考えている。

運行条件は同じか

**問** 利用対象者は七十歳以上と、障害をもつた方が無料である。また、有明町、松山町とも、週五回の運行だが、志布志町での運行も、やはり同じ条件で運行されるのか。

同じ条件でスタートとする

**市長** 合併協議に基づき、この事業を志布志地区にも広げる事になっているので、条件としては同じ形でスタートする。



# 合併による住民への影響はどうか



小 園 議員

**小園 義行議員** 今回の合併によって本庁舎及び本所機能を旧有明町にした事によって、旧志布志町地域の商店等への影響等しつかりと把握しているが、

実情は聞いているが対応については十分でない

**市長** 私自身も直接聞いています。しかし、その事で行政としてどういった形で対応するかはなかなか難しいのではないかと感じています。

志布志町地域の商店街への支援を十分に考えるべき

**問** 志布志の支所から80名の職員が本庁に異動になっている。この事で商店街や飲食店の営業に影響を与えているのか。  
志布志町地域の商店街への支援を、これまであ

った都市機能をなくさない為にも色々な会議等を志布志支所で数多く開催する事を言めた対応をすべきと考えざるを得ない。

全体のバランスを考えて取り組む

**市長** 有難い提言であり、努めてそう思ったものをしていきたいと思いが、全体のバランス等も考えながら取り組んでいく。

介護保険料引き上げは納得できない

**問** 今回の合併はサービスは高いものの、負担は低いと市民の間で言われて進められてきた。介護保険料の改正案では基準額が4455円と提案されているが、旧3町の基準額は松山町の3276円、有明町の3738円、志布志町の3852円であった。合併した事で松山町が1268円、有明町が806円、志布志町が692円保険料が上がる。これでは住民の皆さんは納得されない。この

事をどうし考えるのか。

策定委員会で承認理解を得ている

**市長** この事は昨年から、四回の策定委員会を開き承認を得て年度の改定になったので、「理解をいただきたいものと考えている。合併に伴ってのことではないと認識している。

財源は住民の為に有効に使っべき

**問** 合併して保険料が上がったのではないとの答弁だが、一方で私達議員の報酬も改定されている。四月一日からは27万5600円と提案されている。仮に旧志布志町の議員報酬と同じ金額で提案されたら、それだけ財源が残る事になる。旧志布志町の議員報酬を基準にすると同額23万6100円で3万9500円上がる。月々の報酬だけで1564万2000円残る事になる。こうした財源があるなら、介護保険料等に回して引き下げを

する。こうした姿勢が必要ではないか。

議員報酬は適当と考えている

**市長** 議員報酬については、新しい区域で市民の万々の意見を踏まえに議員活動をされるという事で適当な水準かと考えている。一般財源をどう言ったものに充てるかという事はできないと聞いているのでご理解をいただきたい。

志布志町地域の福祉タクシー早速に実施を

問 志布志町地域の福祉

タクシーについては新市のまちづくり検討委員会も実施の方角で審中を、旧志布志町議会も陳情を採択している。土日祭日の運行を含めて見直しを、年度内に対応をすべきと考えざるを得ない。

年度内に対応する

**市長** 土日祭日の運行については、これまでの経過等を再度検討し必要かどうか考える。その事については年度内に立ち上げて協議する。



旧志布志町商店街

# 主要幹線道路の整備を早急に



下平 議員

県道3号線（日南志布志線）の整備について

**下平 副行議員** 市街地から主要幹線道路で、県境までの約14キロ区間のうち未整備が約8キロある。幅員が狭く朝夕の通学、通勤時はいつ事故が起きてもおかしくない状況であるため、早急に対応してほしい。

主要幹線道路なので関係機関に強く要望活動していく

**市長** 志布志港を起点に、濁々野、八野校区を経て、串間、日南線を含む主要幹線道路で、地域住民の生活の足として、また農林産物の産産振興において大切な道路である。整備促進について関係機関に強く要望活動していく。

市道市場ヶ尾佐野原線の整備について

**問** 県道3号線の市街地周辺の整備のため、幅員も狭く、住宅も密集して朝夕の交通が危険である。その対策として、市道昭和市場ヶ尾線の延長が新設されている幅員下から佐野原の区間の整備はできないか。

採択のため関係機関に働きかける

**市長** 県道南之郷線と日南志布志線を含む幹線道路で、平成18年度、国の補助を導入する手続きを申請する。

環境保全型農業の取り組みについて

**問** 国土の保全水源の慣用、自然環境の保全、自然循環機能の維持、推進を図るために環境保全型農業の推進が図られるようになったがどのように取り組むのか。

環境保全型農業について情報交換等して取り組む

**市長** 小規模農家等を中心に完全無農薬・無化学肥料の有機農業実践農家を育てることは、環境保全型農業を推進する上で意義がある。既に実践されている農家、これから実践したい農家の方々と、環境保全型農業についての情報交換等をして取り組む。

型農業を目指すためには航空防除のあり方はどう

ポジティブリスト制度で生産者の意識が変わる

**市長** 生産者自ら実施主体となる協議会で決定すると考える。本年度から施行するポジティブリスト制度で生産者の意識が変わると思う。

食育の取り組みについて

**問** 日本の食糧自給率はカロリー換算で40%と低く、食の大切さと命の尊さを教育していくことが重要である。子供たちがすぐ切れると、家庭内暴力、アトピーなどと食に影響していると思うが、学校における食育をどう取り組むか。また、学校給食で地産産品が利用されているか。

食育は市を挙げて取り組む

**教育長** 学校における食育を推進するために栄養教諭という栄養士の身分をさらに高める。総合的



県道日南志布志線

**問** 航空防除は人間にとっては手間が省けて効率性があるかもしれない。しかし、あらゆる虫や微生物を殺して、生態系を狂わしている。環境保全

な学習や生活科、家庭科の時間で稲作や野菜づくりを通して体験活動、新おにぎり大作戦等、市を挙げて取り組む。また、地産地消というところで地元食材をふんだんに使っている。

**問** こみみのまちづくりを目指すために粗大ごみの資源化と、高齢者や車を持たない方のために戸別収集をできないか。

粗大ごみの戸別収集について

**市長** 粗大ごみのすべてを再資源化していく。戸別収集については、現在実施しているこみ出し困難者対策事業と併せて検討する。





# 地方財源の動向は

## 非常に厳しいものではないかと



上野議員

どう受け止めているか。

減額となり非常に厳しい

**上野直広議員** 今年の地方財政計画は、今の日本の赤字財政を放置する。十年後には一般歳出の三割削減、消費税率二％の引き上げが必要になるという財政制度等審議会の試算が明らかにされた。これを受けて国は今後の予算編成で、歳入歳入両面での改革を進める方針を打ち出している。国と地方の財政は親密な関係にある。これから予算が縮小する中で、六月の補正に向けて、唯一の参考資料である十八年度

の地方財政計画を市長は

**問** 六月補正にむけて自主財源の確保についてはどう考えるか。

事務事業も含めてすべて見直し、新たな行政課題、ニーズの変化に的確に対応しているか事業の必要性、効果についても再評価し、整理、合理化を進めたい。このことは今年度中に策定を予定している集中改革プランの中に盛り込んでいきたい。

適正料金の確保に努める

市税 一般財源は市全体では若干増収の見込みである。しかしながら、景

地帯経済の見直しは

**問** 経済動向に十分な考慮を払うようになっているが、地域経済の見直しについてどう考えるか。

少子高齢化対策を重要課題として

市長 地域の経済動向は、県、国の力を借りて、経済振興策を講じていくのではないと思っている。財

**問** 具体的な経費合理化等についてはどう考えているか。

市長 経常経費の削減の中で人件費の抑制は職員の人員整理の適正化を図って、その抑制に努める。また、従前からの

適正料金の確保に努める

市税 一般財源は市全体では若干増収の見込みである。しかしながら、景

**問** 事務事業の選択と財源の重点的、効率的配分についてはどう考えるか。

実施計画の中で均衡ある発展を

市長 今後の総合振興計画、過疎地域自立促進計画の整合性、及び各事業の緊急性、必要性、費用対効果を実施することで毎年見直しを行う。実施計画において、事業の把握と事業の評価を行い、旧三カ町の均衡ある発展に取り組んでいきたい。

**問** 有利な地方債の活用についてはどう考えるか。

市長 有利な地方債は、過疎債、合併特例債が七〇％、辺地債が八〇％の交付税措置となっている。このような地方債を普通建設事業債等に有効に活用していきたい。

**問** 国も未利用財産は売却する方向へ動いているようにだが、市長はどう考えるか。

市長 行政改革の推進で、経費の節減、削減が強く求められていると同時に未利用財産の売り払い等による財源の確保ということも指摘されている。公有財産の活用については、公用若しくは公共用を前提にしながら、活用及び処分を検討していきたい。

**問** 有効に活用していく

市長 経常経費の削減の中で人件費の抑制は職員の人員整理の適正化を図って、その抑制に努める。また、従前からの



# 市長の所信表明を聞く



鶴 迫 議員

**鶴迫京子議員** カけ声を精神と言い切ってしまう市長の所信表明「いつか、ずっと」の精神「とは具体的にどういいう精神か。

今こそ！みんなで！

本田修一が！

**市長** 今こそ日本一住みやすい志布志市を目指して、いつか、みんなが夢を実現するために、ずっと、本田修一がみんなの手と心となり誠心誠意、ずっと、という言葉であり精神である。

早急に聞れ！

女性支援対策室設置

**問** 女性支援対策室設置に向け中身を濃くし専門的スタッフで女性に対する目に見えない影の部分の個人問題を社会全体の課題として共有するシステムの構築を早急に望むが、いつ頃までできるのか。

六月議会で提案

**市長** すぐできる事業なので六月議会の補正予算で提案したい。

トーンダウンか

男女共同参画社会

**問** 平成十一年男女共同参画基本法が制定され前文に二十一世紀の我が国社会を決定する最重要課題と位置づけられているにもかかわらず市長の所信表明に男女共同参画社会の言葉が一箇所も見当たらない。意図的でないのなら何故か。新市にな

って男女共同参画社会推進への取り組みが後退していくのではないか。

特に意図的ではない

**市長** 男女が対等なパートナーとして地域づくりに参加できる環境づくりということと男女共同参画社会の文言は盛りこまなかつたが精神は盛りこんだ。新市の男女共同参画社会づくりプラン策定に向け企画政策課で作業中である。

びんびん元気塾とは？

その成果は？

**問** 介護予防教室「びんびん元気塾」の内容と旧有明町での成果は、どのようなであったのか。

効果はあった

**福祉部長** 一校区20人位、七校区の高齢者を対

象に二週に一回専任トリーナーによるストレッチ体操（転倒予防）を実施し個人差はあるが筋力、歩行速度、柔軟性に効果があった。

子育て大変

親の経済負担軽くして！

**問** 子育て支援策としてゼロ歳児無料（旧志布志町適用）の乳幼児医療費の新市での予算額はいくらかくらいになるのか。

「いつか、ずっと、ずっと」の精神で、乳幼児医療費完全無料化と、トーンと市長としてだせないものか。

**福祉部長** たいたい二百万円位である。

**問** 国の最重要課題として内閣府に猪口少子化担当大臣まで誕生させた少子化対策についての認識を市長としてはどのよう

に捉えているのか。

充分認識している

**市長** 子どもの元気な声が響き渡り赤ちゃんの声の間でえる町にしたい。様々な産業振興をして元気な若者がいる町という施策も必要。結婚して子どもを生み育てる環境づくりのために総合的に取り組み少子化対策をやっ

市長 協力する。

っしていきたい。

**問** 子ども青少年育成と身体的弱者、高齢者を支援し、共に安全、安心の



子育て教育



総務常任委員会



玉垣大二郎



八久保 壹



下平晴行



副委員長 迫田正弘



委員長 立山静幸



鬼塚弘文



上野直広



吉国敏郎



小野広嗣



毛野 了



藤後昇一



丸山 一



西江園 明



副委員長 鶴迫京子



委員長 岩根賢二



福重彰史

文教厚生常任委員会



谷口松生



野村公一



上村 環



小園義行



木藤茂弘



本田孝志



金子光博



立平利男



坂元修一郎



副委員長 長岡耕二



委員長 東 宏二

産業建設常任委員会



若松良雄



丸崎幹男



重永重久



宮田慶一郎



宮城義治



林 勇作

新生志布志市の誕生にともない、新市議会も発足しまして、早5カ月が過ぎようとしております。

この間、初議会をはじめ、3月定例会が行われる等、議会も本格的にスタートを切り、活動が展開されております。

しかしながら、旧3カ町議会で長年慣れ親しんできた、また、それぞれの特性特徴を生かした議会運営、議会活動等から、新市議会へ移行し、運営、活動方法等、議員全員が初めて経験することもあることと、可成りと試行錯誤の中で悪戦苦闘しながら前進しており、慣れるまで、もう少し時間がかかるように思います。

1月、4月のお秋通祭りに好都合から山車を繰り出し祭り



## 議員控室

# 協 調

福重彰史

の一言として、多くの議員の参加、協力を得て盛り上げたいと思います。

山車上でのパチキりばき等は、急の命じた気事なもので、旧3カ町の垣根のない、これから議会活動、議会運営に一番必要なものが、垣間見れたいと思います。

この様な事を機に、これから市民に親しまれる市議会を目指したいですね。



### 広報等調査特別委員会

#### 委員長

小野 広嗣

#### 副委員長

鶴 迫 京子

#### 委員

西江 園 明

坂元 修 一郎

迫田 正 弘

立平 利 男

立山 静 幸

長岡 耕 二

岩根 賢 二



## 編集後記

合併後、早くも5カ月が過ぎましたが、市民の皆様には、いかがお過ごしでしょうか。合併後の諸般の事情で遅くなりましたが、ここに記念すべき「志布志市議会だより」創刊号をお届けいたします。

本号では3月の第一回定例会の主な内容を中心に掲載いたしました。

新市議会は、33名の議員構成により、新市の歩むべき方向性を見極めて行くこととなります。少子高齢社会への対応や行政の健全化など、新市が抱える課題は山積しており、従来の町・地域にこだわることなく、新市全体を見渡した政策、あるべき市議会の姿を追究していきたいと思っております。

また、今後は市民の皆様との協働によるまちづくりが、これまで以上に求められてまいります。市議会では、本会議のインターネットによる議会中継をはじめ、市議会だよりなどで議会の最新情報をお知らせいたします。

今後とも、私たちが一人ひとりの広報等調査特別委員一同、市民のみならずの意見などを賜りながら、読みやすく親しみのある紙面づくりを努め、議会に対する理解と関心を深めていただくよう努力して参りますので、市民の皆様におかれましても、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。創刊号にあたっての感想をお寄せいただけます。

広報等調査特別委員長 小野 広嗣